

広島県高等学校体育連盟主催大会における 感染予防対策について

(令和4年4月15日現在)

- 現在の感染力の強い新型コロナ変異株オミクロン亜系統(BA.1, BA.2)の感染拡大を防ぐため、以下の点に御協力ください！

- ◎ 「ウイルスを会場に持ち込まない」
- ◎ 「掛け声は、最小限必要なもののみとする」

- 1 発熱(37.5℃以上)や風邪症状(のどの痛み・咳)がある場合、当該本人は出場を辞退すること。また、同居の家族等周囲に同様の症状が見られる参加者は出場を慎重に検討すること。
- 2 大会前の数日間、チーム関係者に発熱や風邪症状があった場合、他の関係者の体調を確認し、出場を慎重に検討すること。
- 3 試合中のチーム内での掛け声は、競技特性を損なわない程度で、最小限必要なもののみとする。また、観戦者は声援や掛け声等を控えること。
- 4 会場内では、試合中ややむを得ない場合を除きマスク(不織布マスク推奨)を着用すること。チームのベンチ内においても同様とする。ただし、熱中症には十分注意すること。
- 5 マスクを外す場面や更衣室等においては、会話や声を掛け合うことは避けること。特に食事の際は向かい合わず距離をとり黙食とすること。
- 6 会場・コート等への出入り、試合前後等には手指消毒を行うとともに活動後にはうがいを行うこと。